



発行所
日本工業経済新聞社
 水戸支局
 茨城県水戸市笠原町978-25
 茨城県開発公社ビル1階
 電話 029(301)1055
 F A X 029(301)1066

本社 東京都文京区千駄木3-36-11
 URL: www.nikoukei.co.jp

©日本工業経済新聞社

児童招き収穫体験

自社農園で新たな取り組み

関東道路

関東道路(筑西市下川島、武藤正浩代表取締役)は、茨城サドベリースクール(田中邦東代表理事)の児童9人を招いたジャガイモ収穫体験を、本社隣りの自社農園(約1.3ha)で

初めて実施した。

茨城サドベリースクールは、不登校の子どもたちをはじめ、多様な学びを求める子どもたちが自分で自由に決めて学べるフリースクール。その子どもたちに、自然の恵みに直接ふれあってもらおうと、新たな取り組みとして行われたもの。耕作放棄地だった土地を



採れたてのジャガイモを振る舞った



武藤代表

一部買い取り、バックホウなどで農地として整地。趣味の一環として作物を育て、社員に振る舞ううちに、商工祭りでサツマイモを出品し売上を寄付、子供



皆で記念撮影



田中代表理事

食堂にも作物を寄付するなど社会貢献の輪を広げ、今回の取り組みへと至った。当日は、田中代表理事や先生の引率の下、児童が集合。職員らに指導を受けながら、それぞれが泥だらけになりながら、思い思いにダンシヤク、メイクイン、キタアカリを掘り起こした。収穫体験を終えて児童らは「楽しかった」「カレーに入れて食べたい」「ポテトフライがいい」と飛びきりの笑顔を見せた。

収穫後には職員が採れたてのジャガイモを茹でて児童らに振る舞った。児童から最後に「良い経験ができました。ありがとうございました」とお礼の言葉をもらおうと、武藤代表は満面の笑みを浮かべ「また来て下さい」と応えていた。

武藤代表は「今回は植えるところから体験してもらいたい。モノを最初からつくる体験を通して、料理や農業なども含めていろいろな職業に興味を持ってもらえれば」と話していた。